

富山県気候変動適応センター

NEWSLETTER

Vol.13 | 2024.10



熱中症に関するアンケート結果

「14歳の挑戦」× 気候変動

学校の熱中症対策 ～職場体験の中学生が取材しました！～

今回のテーマは「学校の熱中症対策」。近隣の小学校における熱中症対策について取材してきました。取材を担当したのは、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」で環境科学センターに職場体験に来た小杉南中学校2年の6名です。短い期間の職場体験でしたが、気候変動や熱中症について学びつつ、先生へのインタビューと記事の執筆にみんなで挑戦しました。

学校の熱中症対策取材してきました！

気候変動の影響で猛暑日が増えており、熱中症など暑さによる体調不良が心配されています。そこで、身近な学校での熱中症対策について調査するため、中太閤山小学校の先生方にインタビューしてきました。



教頭先生と養護教諭の先生がインタビューに答えてくれました！

学校で熱中症の症状を訴える児童は増加していますか？

中太閤山小学校では、ここ数年で熱中症の症状を訴える児童が増えてきているそうです。今年の5月と6月はエアコンをつけていなかったため、4人の児童が熱中症の症状を訴えました。エアコンをつけて適度な湿度が保たれるように対策したので、7月と8月は熱中症のような症状を訴える児童はいませんでした。

ほかにも猛暑による影響はありましたか？

1学期の終業式と2学期の始業式の実施方法を変更したそうです。いつもは体育館に児童が集まって実施していますが、今年は冷房の効いた教室で校長

先生の話などを校内放送で聞きました。

また、体育の授業にも影響があったようです。日差しが強い日はグラウンドではなく、体育館で授業をすることにしました。体育館では、窓や扉を全開にして、大型扇風機で換気することで、なるべく室温が上がらないように工夫しています。また、体育の授業には水筒を持たせてこまめに水分補給することや帽子をかぶることを呼びかけています。



大型扇風機やサーキュレーターで風通しをよくして、体育館内の温度上昇を抑えています！

夏休みのプール開放はどうでしたか？

熱中症警戒アラートが発表された場合にはプール開放を中止するように射水市から要請があったそうです。そのため、去年は8日間プールを開放する予定でしたが、初日の1時間だけになってしまいました。

今年は熱中症対策のためにプール開放の時間を8時45分から9時45分までの1時間に変更したので、予定どおり6日間プールを開放できました。

また、プールを開放するときは、安全性を高めるために地域ごとに日を分けて開放しています。

私たちが取材しました！



中村海音さん



村上恭梧さん



御後颯太郎さん



林風駕さん



干場理叶さん



奥村陽斗さん

新しいプールが完成したんですね？

中太閤山小学校のプールは今年（2024年）完成したばかりの新しいプールで、猛暑の影響を避けるための工夫がしてあるそうです。

プールサイドはビニールの床材で、熱くなりづらいものを使用しています。また、更衣室などがある建物から張り出した屋根の下の日陰で休憩できるのですが、休憩スペースが足りない時のために大型のテントも準備しています。



屋根の下の大きな日陰で休憩できます！プールサイドの床材もチェックしてきました(表紙写真(上))。

猛暑の影響を避けるために、ほかにはどんな対策をしていますか？

体育館や職員室の前にWBGT測定器を設置しているそうです。WBGTが30℃以上になったら校内放送で対策を呼びかけています。

運動会は涼しい5月に開催していて、テントで日よけをしたり、色団帽子をかぶって熱中症対策をしています。

また、玄関に先生自作のミストシャワーを設置したり、保健だよりで食事や睡眠など生活習慣の改善を呼びかけたりするなど、熱中症予防のためにたく

さんの工夫をされていました。



体育館にWBGT測定器を設置しています！職員室の前にもありました(表紙写真(下))。

僕たちができる熱中症対策はありますか？

熱中症を予防するためには、のどが渇く前にこまめに水分補給すること、食事や睡眠をしっかり摂ること、規則正しい生活をするに気をつけ、自分自身で体調を管理することが重要だと教えてもらいました。

中太閤山小学校の先生方には、ご多用にもかかわらず取材にご協力いただきました。



ありがとうございました！

取材を終えて

中村海音さん

自分でインタビューをすることはじめてでとても緊張して、言葉がまとまり声小さかったりしたけれど、無事インタビューを終えることができよかったです。このインタビューを通して学んだことを生かして生活していきたいです。

村上恭梧さん

猛暑による影響が深刻であると感じました。また、学校側で対策の取組みが行われていることがわかったので、しっかり児童のことを思っているんだなと実感しました。猛暑に対する十分な注意と対策が必要であると再認識しました。

御後颯太郎さん

僕は、中太閤山小学校でインタビューをしているいろいろな熱中症対策がされていると分かりました。インタビューをすることは普段から緊張したけれど、自分の担当しているところをしっかりとできてよかったです。

林風駕さん

今まで熱中症についてあまり考えたことはなかったけど、先生に取材をして知ったことをこれから実施して、自分の命を自分で守っていきたいです。

干場理叶さん

僕は、最初は熱中症に対する意識があまりなかったけれど、中太閤山小学校での対策の話を聞いて、これからは熱中症対策を自分でも考えようと思いました。

奥村陽斗さん

今まで熱中症対策については考えたことはなかったけど、中太閤山小学校の先生方からのお話を聞いて、もっと熱中症への対策について詳しくなった気がします。今回の体験中に自分も熱中症になりかけたので、より対策をしていききたいです。



お疲れさまでした！

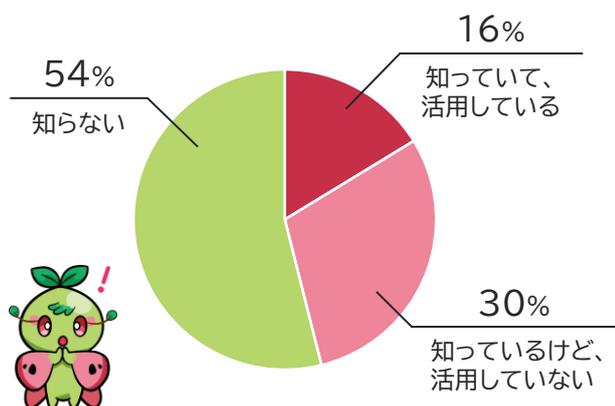




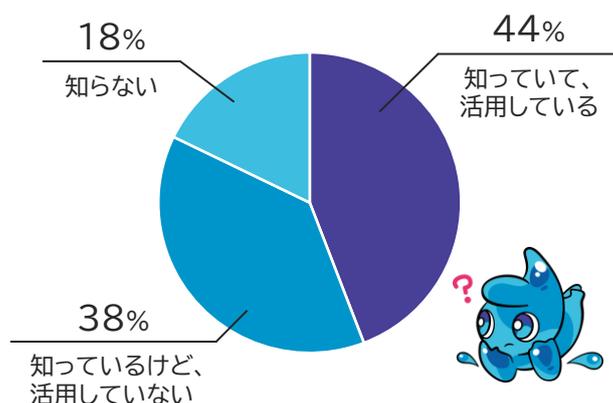
熱中症に関するアンケートを実施しました！

富山県環境科学センターでは、令和6年8月2日に富岩運河環水公園で開催された「とやまスターウォッチングat富岩運河環水公園」と、令和6年8月10日～12日に大和富山店で開催された「夏休み学び体験ウィーク」で出張エコ・ラボを実施しました。
そのなかで、熱中症に関するアンケートを実施し、163名の方に回答していただきました。

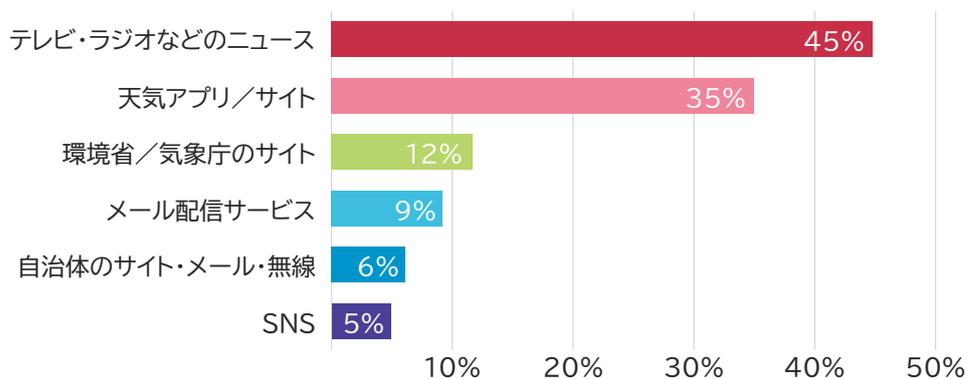
Q1. 暑さ指数(WBGT)を熱中症予防に活用していますか？



Q2. 熱中症警戒アラート等を熱中症予防に活用していますか？



Q3. WBGTや熱中症警戒アラートをどのように確認していますか？（複数回答可）



今年の夏、連日のように発表状況が報道されていた熱中症警戒アラート等は、多くの人が「知っている」「活用している」と回答した一方、暑さ指数(WBGT)については、まだ馴染みが薄いようです。

熱中症警戒アラート等が発表されていなくても、暑さ指数(WBGT)が高くなるほど熱中症リスクが高くなる*ので注意や対策が必要です。暑さ指数(WBGT)は県内9地点の値が提供されており、環境省/気象庁のサイトやメール配信サービスから簡単に入手できます。また、WBGT測定器を使用すれば学校や職場など身近な場所の暑さ指数(WBGT)を知ることができます。

来年の夏は暑さ指数(WBGT)も活用し、活動場所ごとに適切な対策をして熱中症を予防しましょう！

* 熱中症と適応策(富山県気候変動適応センターウェブサイト) [🔗](#)



NEWSLETTER
ニュースレター 第13号

発行
富山県気候変動適応センター
Toyama Local Climate Change Adaptation Center
〒939-0363 富山県射水市中太閤山17-1 (富山県環境科学センター内)
TEL:0766-56-2835 / FAX:0766-56-1416